

2012年3月24日

清水建設株式会社  
代表取締役社長 [ ] 殿  
清水建設株式会社取締役副社長  
関西事業本部長 [ ] 殿  
清水建設株式会社関西事業本部・大阪支店  
大阪支店長 [ ] 殿  
清水建設株式会社 大阪支店  
滋賀営業所 [ ] 殿

仰木の里まちづくり連合協議会  
会長 [ ]

## 抗議申入書

昨年10月17日より学校法人幸福の科学学園関西校校舎棟・寄宿舎棟の工事を強行し続け、日本を代表する企業としての対応を全くされていない貴社に対し、近隣住民の不安、不満は極限に達しています。

住民と真摯に向き合い、地域の安全、環境に配慮した説明会を再々要望してきたにもかかわらず、住民感情を無視し、工事を強行する貴社の姿勢は、社会通念上許されるものではありません。

貴社の工事開始以来、現在に至るまで住民から寄せられた不安、怒りの声を真摯に受け止めてください。

1. 車道や歩道がドロドロ状況で汚れがひどい。
2. 白い仮囲いで交差点の見通しが悪い。
3. 近隣御呂戸川沿いに工事車両の大型ダンプが待機し、住民施設を利用するための通行が危険にさらされている。
4. 工事開始時間の8時前に、バス通りにトラックが待機し危ない。  
社会常識として18時までの工事が長々とやられている。
5. 頻繁な工事車両の出入りにより付近交差点が混雑し、住民が迂回路を取らざるをえず、生活道路の危機感が増大している。
6. 工事車両が猛スピードで、大回りでバス通りを左折してきて危うくぶつかりそうになり、さらに運転手に睨まれた。
7. のぞみ公園前のT字交差点で進入判断が悪く、事故が起こるのではと不安に感じる工事車両を多く見かける。
8. 10tダンプがおごと温泉駅方面から北進し、場内より土を積んで搬出する際、駅方面に直進する車両がほとんどで、排ガス、騒音、振動、埃、臭いはすごいことになって

いる。そのため工事が始まって以来、洗濯物は部屋干し、もしくは乾燥機を使わなければならない。無駄に電気代もかかり、節電が求められる中、非常に迷惑している。

9. 残土をバス通りに落としてトラックが走っていた。過積載ではないのか。
10. 通園するとき、小さい子どもがダンプを怖がっている。
11. 生まれたばかりの子どもがいるので、排気ガスが気になり洗濯するのにも困る。
12. 工事が無い休日や夜間など、クレーンのブームが伸びたまま放置してあり、強風時に民家の方に倒れてきそうで怖かった。
13. 小さな子どもの昼寝の時間に工事の音がものすごく大きく迷惑です。毎日毎日続き、耳障りでストレスを感じる。
14. 工事開始以来、電車が通る時の音、振動がひどくなった。夏場に窓を開けていても気にならなかった音なのに、今はゴーと響くようになった。今後どのように環境が変化し影響が出るのか不安に思う。
15. 地震かと思うほどのものすごい振動があり、怖かった。
16. トラック、重機等の低周波が身体に伝わりしんどい時がある。
17. 闇の中、誘導もなしに突然クレーン車の頭を出してきた。校舎予定地と寄宿舎棟予定地の間からバス通りに向けて大回りしていたこともあり、一步間違えれば大事故につながる可能性もある。安全面に配慮しないあまりにずさんな対応だ。
18. 工事が続くと、気候の良い時期になっても排ガスと砂埃、騒音で窓を開けて生活できないことに、苦痛を感じる。

これが全てではありません。

声をあげられない小さい子ども達、高齢者の方々もおられるのです。

私たちの気持ちを全く無視した貴社によって、閑静な住宅街の真ん中で住民を一顧だにしない工事が行なわれ続けているのです。

貴社はこの大規模な工事がどれだけ近隣住民の生活に影響を与え、脅かしているか、毎日数え切れないほどの工事車両が通行している道路が、私たちの生活道路であり、子ども達の通学、通園路であることを、どのように理解されているのでしょうか？

清水建設株式会社の傍若無人な工事のなされようは、近隣の住民だけでなく、大津市民、滋賀県民も注視しています。

貴社が真の意味で日本国民に誇れる企業として、社会的責任を果たされるまで工事を即刻中止されることを強く、強く申し入れます。

以上